

～鹿児島県農業で活用いただきたい「お役立ち情報」～

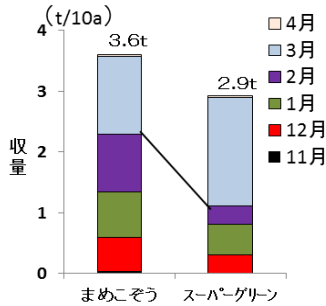
平成30年度「鹿児島のやさい」生産販売戦略会議資料

実エンドウ

本県育成品種

おいしさ抜群 まめこそう

園芸作物部



特性

- 早期多収で良食味
- 莢が大きく青実がきれい

栽培ポイント

- ◆植え穴20～15cm間隔, 2粒播種, 主枝一本仕立で多収
- ◆スーパーグリーンに比べて肥大が早いので, 収穫遅れに注意

適応地域

指宿地域: 9月下まき 11～3月どり
出水地域: 10月下まき 3～4月どり

(H25,29年 県単試験事業)

スナップエンドウ

4～5月どり新作型の栽培技術

園芸作物部

栽培ポイント

- ◆播種期
11月下旬～12月上旬
これより早まきは寒害を受けやすく, 遅まきは収量減



莢の厚さ1cm以上で収穫

- ◆最適株間
植え穴15cm間隔, 2粒播種で多収

- ◆病虫害防除
開花期以降(3月), ごま症やスリップスが発生しやすいので, 定期的に防除を実施

適応地域

3月以降, 強い降霜のない地域

(H28,29年 県単試験事業)

加工・業務用キャベツの各作型に適する品種

大隅支場

作型	品種名 (系統)	8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月			4月			5月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
11～12月 どり	T-532 (寒玉系中生種)	○			◎								■																		
1～2月 どり	TCA-422 (寒玉系中生種)	○			◎											■															
	まごろも (寒玉系晩生種)	○			◎											■															
	夢舞台 (寒玉系中晩生種)	○			◎											■															
3月どり	YR銀次郎 (寒玉系中生種)	○			◎											■															
	青龍345 (寒玉系晩生種)																														
	冬ぐり (寒玉系晩生種)				○	○	○	◎	◎																						
	冬のぼり (寒玉系晩生種)				○	○	○	◎	◎																						
5月中～ 下旬どり	まごろも (寒玉系晩生種)																											■			
	若隼3号 (寒玉系中早生種)												○			◎												■			
	おきな (寒玉系早生種)												○			◎												■			

○: 播種期, ◎: 定植期, ■: 収穫期

メリット

- 大玉で在圃性が良い
☆ 適品種は結球重1,800g以上の大玉で, 既存品種より収量増加を見込める
- 内部障害が少ない
☆ 主に内部黒変症
- 加工適性が高い
☆ カット後もポリウムが損なわれず, ドリップが少ない

適応地域

県本土全域

(H30年 委託プロ)

鹿児島県農業開発総合センター

農業開発総合センター

検索



出芽促進とそうか病予防のための バレイショのかん水方法

徳之島支場

技術のポイント

- ◆ 植付時のかん水で
出芽が安定的に早まる

- ◆ 植付後2か月間のかん水
でそうか病が軽減、収量



植え付け9日後の状況
発根が多数あり、
芽の伸びは7~8cm



適応地域 奄美地域畑かん整備地区

(H29年 県単試験事業)

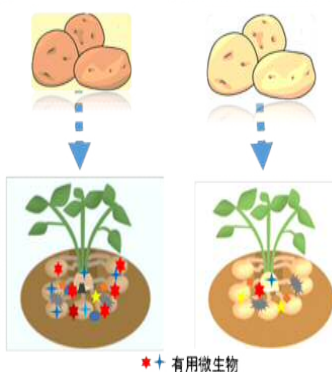
大麦発酵濃縮液を利用した ジャガイモそうか病発生リスクの低減

大隅支場

コーティング処理

無処理

技術のポイント



- ◆ 種いも表面の微生物相
が多様化し、可販収量
が増加

- ◆ 大麦発酵濃縮液5倍希釈液
で種いもコーティング処理
→ 風乾するだけの簡単処理

- ◆ 10a当たりの資材費は
300~400円で低コスト

適応地域 県内全域

(H29年 SIP事業)

施設野菜のアブラムシ類に対する ハイブリッド・バンカー法

生産環境部

「ハイブリッド・バンカー法」の基本的な手順

バンカー植物 播種からの日数	作業
-14日	資材の発注
0日	バンカー植物の播種(1回目) 代替寄主(餌)の到着(※)
+5~7日	代替寄主の接種
+12~17日	天敵の放飼
+45日	バンカー植物の播種(2回目)



寄生蜂(コレマンアブラバチ)



捕食性天敵(ヒメカメノコテントウ)

※到着後、室温で保管する。

技術ポイント

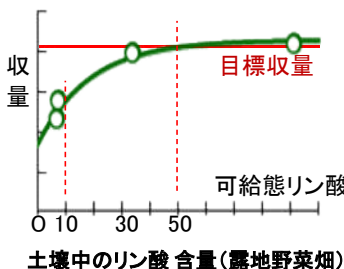
- 特性の異なる二種類の天敵の複合利用により、施設野菜のアブラムシ類を長期間安定的に防除
- 施設内で天敵がアブラムシ類を待ち伏せする維持・増殖する
技術を開発

適応地域 県内全域

(H29 農食事業)

土壌診断でリン酸肥料の適正施肥

生産環境部

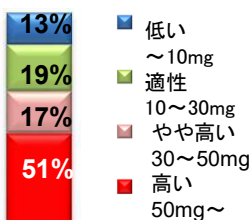


技術ポイント

- ◆ 露地野菜畑では、土壌のリン酸
が増加

- ◆ 土壌のリン酸レベルに応じた
リン酸施肥基準を作成(下表)

土壌中のリン酸含量(露地野菜畑)



可給態リン酸 (mg/100g) → リン酸施肥基準

- ~10 → まず土づくりから
- 10~30 → 標準施肥
- 30~50 → 半量施肥
- 50~ → 無リン酸

(H25年 環境にやさしい栽培確立事業)

キャベツ(年内~1月どり)

長期間機械移植が可能な育苗技術

大隅支場

栽培ポイント

- ◆ 液肥は施用せず水のみで育苗
- ◆ 40日苗でも機械移植が可能
(通常25日が移植適期)
- ◆ 「T532」, 「秋まき中早生」, 「夢
ごろも」, 「夢舞台」などの品種
で適用可
- ◆ 市販の育苗培土使用とセルト
レイ育苗が前提



40日苗の状態
左:慣行 右:水のみ

適応地域 県内キャベツ産地

(H26年 県単試験事業)

2段階育苗方式による

根深ネギの地床苗生産技術

大隅支場

技術ポイント

- ◆ 200穴セルトレイに播種
(1セル当たり8粒播種)
- ◆ 黒マルチした地床に仮植
- ◆ 平床栽培に適する苗質
(葉鞘長10cm, 葉鞘径7~8mm)



播種30日経過後の状況

2月播種, 地床育苗で,
梅雨前定植が可能!

適応地域 県本土地域

(H28年 県単試験事業)